

田村の中学生、世界に触れる



▲ホワイトハウス前で記念撮影

◆田村市英語が使える人材育成事業◆
 未来を担う市の中学生26人が、10月2日から11日までアメリカ合衆国へ行って来ました。ワシントンD・Cでは、リンカーン記念堂や国会議事堂、スミソニアン博物館などで、アメリカの歴史を物語る建物や貴重な文化財に触れました。姉妹都市オハイオ州マンズフィールド市では、ホームステイをしながら、現地の学生との交流やマンズフィールド市長への表敬訪問などを行いました。参加した研修生の声を紹介します。

滝根中学校



2年 根本 彩乃 さん

研修の中では積極的に英語を話すことが目標でした。英語であまり上手に伝えられなくても、伝えようとする姿勢が大切だと感じました。これからも外国の方と話す機会はあると思いますので、積極的に話していきたいです。

滝根中学校



3年 熊谷 孝陽 さん

この研修を通し、アメリカにより一層興味を持つことができました。将来は、世界に目を向け、世界で通用するような人になり、日本と外国の交流に協力できるようになりたいと考えています。

都路中学校



2年 本間 愛梨 さん

私は自分の英語力がどのくらい通用するかを試したくて研修に参加しました。実際には、伝えたいことが上手く伝わらず力不足を感じることもありましたが、これからは実践的英語力を身につけていきたいと思っています。

常葉中学校



2年 坪井 千晃 さん

研修に行く前は、英語で上手にコミュニケーションをとれるか不安でした。実際にアメリカへ行ってみると人々は分かりやすい単語で伝えようとしてくれ、とても親切で、気軽に声をかけてくださりとても嬉しかったです。

常葉中学校



3年 渡辺 愛 さん

念願だった研修に参加することができて、日本とアメリカとの文化の違いや食生活などの違いを見つけることができました。人種や言語が異なっても、大切なのは話そうという意思なのではないかと思いました。

船引南中学校



2年 遠山 和希 さん

実際にアメリカに行かないと分からないことがたくさんありました。これからの人生で、生活する場所によって、生活スタイルが大きく違うところがあるかもしれないませんが、今回の研修の経験を生かしていきたいと思っています。

船引南中学校



2年 山代 綺華 さん

日ごろの学習で英語を耳で聞くことはとても大切なことだと分かりました。この研修を通して英語の楽しさを学ぶことができました。これからもっと英語に積極的になり、アメリカだけでなく他の国についてもたくさん知りたいと思いました。

常葉中学校



2年 本田 航大 さん

ホストファミリーの方々は、僕たちに優しく接してくれました。また、宗教の違いやマナーの違いなどもわかりました。次にアメリカに行く機会があったら、今回学んだことを生かしたいと思っています。

常葉中学校



3年 佐久間 絵里加 さん

ホストファミリーの方々は常に私たちの事を優先にしてくれ、まるで自分の子どものように接してくださいました。生活習慣は日本とはまったく違うところもありましたが、ホストファミリーのおかげで少しずつ慣れることができました。

船引南中学校



2年 根本 香蓮 さん

アメリカの第一印象はみんなとてもフレンドリーで親切だということでした。これからは海外から日本を訪れた人に「日本っていい所だな」って思ってもらえるようもっと英語を話せるようになり、日本のいい所を伝えていきたいと思っています。

船引中学校



3年 渡邊 新史 さん

言語の違い、言葉が通じなくても、ジェスチャーや単語を言って伝えようとする気持ちがあれば相手に伝わることを今回の研修を通して分かりました。またアメリカに行く機会があったら、この経験を生かしたいと思っています。

▲マンズフィールド市の学校を訪問



▶アールントン墓地を見学